

No. 2876

2018-2019年度

会 長 上野山 栄作

幹 事 嶋田 崇

R広報委員長 菅原 佳典



第2640地区
 例会日 毎週木曜日 12:30
 例会場 紀州有田商工会議所6F
 〒649-0304
 有田市箕島33-1
 紀州有田商工会議所2F
 有田ロータリークラブ
 Tel (0737) 82-3128
 Fax (0737) 82-1020
 創 立 昭和34年6月15日
 ホームページ <http://www.aridarc.jp>
 e-mail office@aridarc.jp

～ 四つのテスト 言行はこれに照らしてから ～

1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか



2018-2019年度クラブ方針

Take Action and Enjoy!

行動を起こそう！そして楽しもう！



本日のプログラム

平成30年7月12日 第2877回

- ・委員会活動計画の発表
- ・ソング：「それでこそロータリー」

次回のお知らせ

平成30年7月19日 第2878回

- ・委員会活動計画の発表
- ・予算・決算の審議 出席優秀者表彰
- ・ソング：「四つのテスト」

前回の報告（第2876回例会）

開催日 平成30年7月5日(木)

点 鐘 (上野山(栄)会長)

ゲストの紹介 (上野山(栄)会長)

ゲスト:有田南RC会長 大原 裕 様・幹事 赤田 修己 様
 有田2000RC会長 南 良暢 様・幹事永石 睦巳 様
 和歌山特報社様、有田タイムス様

新旧会長・幹事エンブレム引継



成川守彦直前会長から上野山栄作会長へ会長エンブレムを、橋本直前幹事から嶋田崇幹事へ幹事エンブレムをそれぞれ引き継ぎました。



上野山(栄)会長より成川(守)直前会長、橋本直前幹事に記念品が授与されました。

謝 辞

(上野山(英)君)

クラブ会員を代表して一言御礼を申し上げます。

先ずは前年度会長成川守彦君、同幹事橋本拓也君、1年間本当にご苦労様でした。

「ロータリーを知ろう・・・温故知新」をクラブのスローガンに掲げられ、その旗印のもとに社会青少年奉仕やミャンマーでの有機農業の職業訓練等の国際奉仕事業をはじめロータリーデーなど多くの奉仕活動、そして会員と家族を繋ぐ楽しい親睦活動を計画・実行され、この1年会員一同大変有意義なロータリー・ライブをおくることが出来ましたこと誠に有難うございました。そして特筆すべきは7名の新しい会員を迎えることが出来、クラブに新鮮な息吹を送り込んでくれたことであります。

会長成川君は、私に続いて20年ぶりに2度目のクラブ会長を引き受けられ、持ち前の準備周到な計画性のもと有田RCをリードしていただきました。とりわけ毎例会の会長の時間はスローガンである「ロータリーを知ろう」に的を絞りロータリーの知識やロータリーの歴史をガバナー経験で自ら学んだことやRIでの役職の務めを通じての幅広い人脈から得た多くのロータリーの情報を我々会員に提供してくれました。新しい会員にはロータリーを知る上で絶好の機会になったことであり、次の世代への大切な贈りものとしていただきました。またクラブ会長の傍ら地区にあっては地区研修リーダー並びに規定審議会代表議員として務めを果たされるとともに本年もその任を継続中であり、来年4月にはシカゴに於いて開催のRI規定審議会に出席が予定されており、ご健勝にてなご一層のご尽力ご活躍をお願い申し上げる次第であります。

幹事の橋本君は前々年度より続いた米山奨学生薫濤君のカウンセラーを兼ねながら多忙の中に成川会長を支え、



クラブ管理の要としてクラブ運営と多くの事業推進に傾注され、立派に幹事職を務め挙げられました。例会に於ける要を得た幹事報告や米山奨学生カウンセラー報告にみるように誠に丁寧かつ意欲的な取り組みには感心をいたしました。また橋本君は来期クラブ会長を務められることが決まっております。この幹事経験を生かし素晴らしい会長を務めていただけるものと今から楽しみにしております。

最後になりましたが、お二人はまたクラブの健全財政堅持にも果敢に取り組まれたことに重ねて感謝を申し上げ、甚だ簡単粗辞ではございますが、謝辞とさせていただきます。大変ご苦勞さまでした。

有田南RC会長挨拶

有田南RC会長 大原 裕 様

本日は60周年を迎える歴史と伝統ある有田ロータリークラブ初例会にお招きいただきまして有り難うございます。そして初例会おめでとうございます。



上野山会長・嶋田幹事の名コンビのスタートです。今年度は60周年記念事業のほか貴クラブが担当の第2分区会長幹事合同会議と懇親会のお世話や第2分区IM研修会の実施、それに有田3クラブの会長幹事会はもうすでに済みましたが、3クラブ合同ゴルフコンペなど本当にご苦勞様です。人材豊富なクラブですので安心してありますが、特にベテランの嶋田幹事さんのサポートと上野山会長の行動力でもうすでに計画がなされておられ、本当に素晴らしい実行力と敬服しています。伝統あるクラブ会長・幹事バッジを次年度まで無事引き継ぐまでお互い頑張りましょう。初航海おめでとうございます。

有田南RC会長挨拶

有田2000RC会長 南良暢 様

皆さま、こんにちは。今年度より有田2000ロータリークラブ会長を拝命いたしました南良暢と申します。僭越ではございますがお祝いの挨拶を申し上げます。



有田ロータリー様、本日の初例会を迎えられましたこと誠にありがとうございます。指導力があり司令塔の上野山栄作会長、ベテランで百戦錬磨の名ゴールキーパーの嶋田崇幹事、ご就任おめでとうございます。昨今リスクを犯さない世界戦がわが国でもありました。ではロータリークラブにとってリスクとは何なのでしょう？それ以前に我々はロータリーの規則に従いながらどこに向かって

いるのでしょうか？それは2640地区として、第二分区として、クラブとして、我々は未熟さゆえにそういった答えを少しでも探せるように勉強させて頂きたいと思っております。

有田ロータリークラブ様は我々よりも2倍にも満たない会員数でありながら地区に多大な貢献をなされ、クラブとしても精力的な活動をロータリーの友を通じて存じ上げております。頭が下がる思いです。素晴らしい会員様の意識の高揚、結束力が原動力となっていることでしょう。上野山年度のますますの繁栄を祈念いたします。

今後ともご指導、ご鞭撻をよろしく申し上げます。我々はこの1年間を永石睦巳幹事と共にクラブ運営して参りたいと思っております。まだまだ未熟な2人ですがよろしくお祈りいたします。

本日はこのようなおめでたい席にお招き頂きありがとうございます。以上、簡単ではございますが、来年60周年を迎えられる記念すべき有田ロータリークラブ初例会の挨拶にかえさせて頂きます。

出席報告 (中元例会運営委員)

本日の会員数30名
(出席規定免除会員9名)
出席会員数29名
(出席規定免除会員9名)
96.67%
6/14 86.21%
MU:石垣(泰)君、児嶋君

ニコニコ箱の報告 (松村SAA)

上野山(栄)君:御臨席頂きましたゲストの皆様、ありがとうございます。本日より1年間皆様と共に有田RCを楽しく実りあるものにしてまいる所存です。皆様のご協力よろしくお祈りいたします。

嶋田(崇)君:一年間、幹事として頑張ります。どうか宜しくお願いします。

有田南RC様:初例会御祝

有田2000RC様:御祝

㈱有田タイムス様:御祝

和歌山特報社 榎井様:新役員の皆様、創立60周年記念イベントの成功を祈ります。成川同級生、1年間ご苦勞さまでした。共に勉強できて感動の1年でした。春にはウエノ公園へサクラなど植樹、本当にありがとうございました。

上野山(英)君:上野山(栄)会長、嶋田(崇)幹事さん、いよいよ新年度のスタートです。頑張ってください。

中元君:上野山栄作会長、嶋田崇幹事、これから1年間どうぞよろしくお祈りいたします。

上野山(捷)君:上野山栄作会長、嶋田崇幹事、一年間よろしくお祈りいたします。

木本君:上野山会長、本年度も御指導お願い致します。

成川(守)君:上野山会長年度の船出をお祝い申し上げます。記念品をありがとうございます。トロント国際大会から無事に帰りました。

石垣(洋)君:上野山栄作会長様、嶋田崇幹事様、一年間よろしくお祈りいたします。

井上君:ロータリー入会4年目です。みな様、今年もよろしくお祈りいたします。

脇村君:上野山栄作会長、嶋田崇幹事、いよいよですね。がんばって下さい。

成川(雅)君:上野山栄作会長、嶋田崇幹事、よろしくお祈りいたします。

岩橋君:上野山栄作会長、嶋田幹事、1年間御苦労さんです。

丸山君:上野山会長、嶋田幹事、一年間よろしくお祈り致します。

児島君:上野山会長他役員の皆様、一年よろしく。

菅原君:上野山栄作会長、嶋田崇幹事、一年間宜しくお祈り致します。

松村君:2階と6階、3往復しました。準備運動バッチリです。1年間よろしくお祈りいたします。

橋本君:上野山栄作会長、嶋田崇幹事、一年間御苦労様ですが、よろしくお祈りいたします。

應地君:上野山会長、おめでとうございます。後1年です。

岩本君:初例会に御出席賜りました御来賓の皆様方、大変お忙しい中誠に有難うございます。

橋爪(誠)君:栄作会長、いよいよですね！元気の活動的な年度でありますように。

児嶋君:上野山栄作新会長、1年間宜しくお祈り致します。

中村君:上野山栄作会長、嶋田幹事、1年間はりきってまいります。有田東急杯優勝！三大競技グランドスラム達成しました！

成戸君:上野山栄作様、おめでとうございます。月1度は出席させていただきます。よろしくお祈りいたします。

嶋田(ひ)君:上野山会長、嶋田幹事、一年間よろしくお祈りいたします。

橋爪(正)君:上野山会長、嶋田幹事、一年間よろしくお祈り申し上げます。

宮井君:初例会おめでとうございます。上野山栄作会長、嶋田崇幹事さんはじめ理事の皆様、一年間ご苦労さんです。

会長就任挨拶・運営方針発表



有田ロータリークラブ
2018-2019年度
会長
上野山 栄作

皆様、こんにちは。本日は大変お忙しい中、有田南RCの大原会長、赤田幹事、有田2000RCの南会長、永石幹事、和歌山特報社様、有田タイムズ様、ようこそお越しくださいました。この度、有田RC第60代会長を拝命いたしまして、誠に光栄でありますし、その責任の重さに身が引き締まる思いです。1年間、自分の使命を全うすべくロー

タリーに時間を使ってまいりますので、会員の皆様よろしくお祈りがいたします。若輩者の私ですが、幸いにも経験豊かな大先輩の嶋田崇先生が幹事をお務めいただけます。安心してクラブ運営が出来ると考えています。更に経験豊富な理事役員の皆様、実行力のある若手の委員長を迎え心強い限りです。

本日は皆様に運営方針をお配りしておりますし、先日の次年度会長の時間でもお話し致しましたので、クラブ運営基本方針については掻い摘んでお話をさせていただきます。まずは会長としてRIと地区の方針について少し触れておきたいと考えます。

これは1年前の国際ロータリー理事会で採択されたビジョン声明です。RIのホームページのファーストページを大きく飾っている言葉です。

私たちロータリアンは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人びとが手を取り合って行動する世界を目指しています。

「世界を変える行動人」



ビジネス用語にUSP(ユニークセリングプロポジション)という言葉があります。短時間で、あなたが何屋さんをしていて、何が売りで、あなたと付き合う事でどんなメリットがあるかが端的に相手に伝わるものがUSPです。キャッチコピーをさらに細分化したイメージでしょうか。まさに、これはRIのUSPであり、私はよく出来ていると思います。これからのロータリーの方向性を示すものであり、このような強烈なマーケティングメッセージを発信したわけですから、今後は世界中の120万人のロータリアンが各地域で、このように映る行動を進める必要があるでしょう。

バリー・ラシンRI会長の言葉は来週お配りするロータリーの友にも特集で掲載されていますが、7月1日(日本では2日)に直接メールを頂きました。特に印象深かった部分をここにご紹介いたします。



今年のロータリー年度のテーマは「インスピレーションになろう」です。私は長年にわたり、ロータリアンが活動を通じて真に意欲を高めていく姿を見てきました。奉仕を通じて最も大きな影響をもたらす人とは、必ずしも多くのリソース、豊かな経験、または幅広い人脈をもつ人ではありません。大きな影響を生むのは、インスピレーションを得た人たちです。何かをした経験、見た経験、または誰かに会った経験など、その経験で心に火がともされ、奉仕のインスピレーションを得たのです。

今年度、ご自身の中にインスピレーションを見出すだけ

でなく、人びとへのインスピレーションとなってください。奉仕に意義を見出し、影響を生み出す者としての自己を認識し、さらに多くを成すことに意欲を燃やすロータリアン同士で力を合わせ、力強いクラブと地区を築いて



いきましよう。情熱をもって模範となり、現在よりもはるかに堅実な未来へとロータリアーを導いてください(2018-2019年度RI会長バリー・ラシンよりのメールから抜粋)

過日行われた会長エレクト会議での地区活動方針についても触れておきます。

我が国のロータリークラブ会員の減少が問題となっています。1996年のピーク時には13万人であったのが、現在は約9万人と3割以上の減少となっているからです。しかし、当地区においてはさらに深刻で、1996年に比べると会員数は半減しているのです。情熱を注がれ歴史を重ねてきたクラブでさえ、惜しいことに会員減少が理由でいくつも失ってきました。会員増強や退会防止に、即効性、特効生のある処方はないかも知れません。しかし有効だと思われるすべての手段を投入したとしても、その価値はあろうかと思えます。

ただ、処方に知恵を出し合うにしても、会員であることの「楽しみ」がなければ、本人には会員であることの魅力はありません。根本は、ロータリークラブを楽しめるか、楽しめないかにあるのではないのでしょうか。ロータリークラブの楽しみ方は、それぞれ無限。しかし、会員がその楽しみ方に出会えるかどうかは組織のあり方次第です。

地区スローガン「ロータリークラブを楽しもう」 2018-2019年度 国際ロータリー第2640地区 ガバナー 樫畑直尚

今一度、クラブの運営方針、私の思いをお伝えしたいと考えます。

有田ロータリークラブ運営基本方針(抜粋)

有田地域のみならず日本の地方の高齢化と人口減少の問題は大きな課題です。今、正に行政頼みでなく住民主体のまちづくりの必要性が叫ばれています。地域を元気にするためには、域内の経済循環が必要です。そのためには地域を好きになることです。特に人と人が繋がること「あの人達と一緒に」「あの人の店で」「あの人の作った野菜を」そして、「この人達と同じエリアに住みたい」といった人と人との繋がりがこそ、まちづくりであると私は思います。そして、面白い人が集まれば企業や農業、多くの産業にまで波及するという事実は多くの地方で起こっています。地元に住む我々こそが、まずは地域を愛し、地域の方々と繋がりをより深めてみましょう。きっとロータリーの地域への奉仕の姿が見えてくるはずですよ。

有田RC スローガン

Take Action and Enjoy!

行動しよう、そして楽しもう!

2018-2019年度の重点実施項目

・会員の変化を生み出すことへの意欲を引き出す。

・地域社会や世界の若い世代のやる気を引き出す。

・奉仕における持続可能性を追求する。

・ソーシャルメディアを最大限に活用して、メッセージを発信する。

・これからやってくる変化に対する回復力がある地域社会を築いていく。



ここからは60周年についての活動方針をお伝えして行きたいと思えます。創立60周年にあたって特別委員会を結成して全員参加で事業を行ってまいります。上野山英樹大先輩にはその委員長を快くお引き受け頂き、誠に有り難く、心強い限りです。どうか会員全員でやり遂げて行きます。

有田ロータリー創立60周年に向けての思い 3つの基本姿勢

1. クラブ風土の共有と未来ビジョン

歴史のなかで培ってきた有田RCの文化や価値観を共有し、親睦を深め、未来を計る。

2. 若者に地域愛を

次世代を担う若者達を繋げ、まちづくりのコミュニティを創る。

3. 地域のインスピレーションに成る

地域課題解決に向けた地域の道標となり、持続可能な地域へと誘う。

有田RCは昭和34年に創立し、先達のたゆまざるご尽力により本年60年を迎えることができました。創立よりの歴代会長はじめ先輩会員の皆様方の奉仕の理想の賜物と感謝の意を捧げます。これからも有田RCは先達の思いを引き継ぎ、さらに進化を続けて行かなければなりません。この60年をしっかりと理解し、共有することで更なる親睦が深まり、未知なる組織力が生まれ出るはずですよ。そして歴史を知り75周年に向けた確かな夢(ビジョン声明)を描き、その夢を会員同士で共有し、進んで行くのです。

この節目と同時期に国際ロータリーでは「世界を変える行動人」というキャッチフレーズを採用しています。正に今、地域に目を向けた社会奉仕の実践こそ、創立60周年にふさわしいクラブの目標ではないのでしょうか。今、有田の大きな課題は人口減少問題です。その課題に対し、ただ立ち尽くすのではなく、変化を信じアクションを起こすことで地域の皆様に何かを鼓舞するきっかけになればと願うのです。持続可能な地域づくりこそ、地域存続のカギだと考えます。そのカギを繋ぐのは人の繋がりにあります。そのために年間を通しての例会運営や記念事業を通して、ともに活動する有田の仲間との交流からはじまり、協力体制を整えて参ります。また地域の次世代を担う若者たちに地域愛を育む事業を行ない、地元で頑張る力を増やして行ければと考えています。

このような事業を通じて地域の方々が有田RCの存在を今まで以上に感じて頂ければ、本会の公共イメージもより身近なものとなり、地域に対する私たちの存在意義にも繋がるはずで。

実際には以下のような事業を計画しています。

① 創立60周年記念ロータリーデー Part-1

大人たちへの政策提言「僕らが有田を楽しいまちにする！」7月26日、8月25日：有田市文化福祉センター

② 創立60周年記念誌(ホームページ内)

③ 創立75周年に向けたビジョン声明

④ 創立60周年記念親睦家族旅行 3月31日：ワイナリーをめぐる旅

⑤ 60周年物故者法要例会 4月4日：フューネラル有浄会館

⑥ 創立60周年記念特別寄贈：有田市文化福祉センターへの屋外時計

⑦ 創立60周年記念ロータリーデー Part-2
まちづくりサミット「僕らが有田を楽しいまちにする！」
5月11日：前夜祭
5月12日：有田市文化福祉センター

⑧ 創立60周年記念式典・祝賀会
5月12日：橘家



その他の予定

- クラブ協議会 8月30日(木)
- 3クラブ親睦ゴルフコンペ 9月23日(日)主催
- 家族例会夜間 9月27日(木)マリーナシティ
- 公式訪問 10月11日(木)
- 地区大会 10月27・28日
- 第2分区 IM 11月17日(土)主催
- ミャンマー国際奉仕事業 11月20日～25日頃
- 新春夜間例会 1月10日(木)橘家
- ローテーションデー 1月31日(木)

多種にわたるこの年間のスケジュールに対し、どのように取り組むべきなのでしょう？テーマのTake Action and Enjoy! 行動力と楽しむ姿勢を持ち続けるためのキーワードを「Simple」とします。

Simple Rotary

- ①無理をしないで本質のみの追求
本質を実行できるように、時間に余裕を持ち、必要以上の労力をあえて避けることも大切だと考え、無理をできるだけ避けます。
- ②会員全体の協力体制を整える
会員全員、委員会全員、特別委員会の協力、皆さんの意見を吸い上げて作り上げていくこと、力を分けてもらうことを意識します。
- ③知り合いを増やす
本年度の事業を達成するためには単純に地域の方とのコミュニケーションが必要不可欠です。普段の生活

やロータリーを通じてより多くの方々とつながりを持ちます。

そして、行動を起こすという大きな目標を達成するためのメリハリのある運営を心がけます。まずはシンプルに例会に来たくなる。そこから考えたいと思います。変えてはならないロータリーの本質を理解しつつ、変化をもたらす試みを行いたいと考えています。

入会8年目、まだまだ未熟な会長です。いつもながら皆様の寛容なお心遣いに感謝しています。しかしながら、この一年は皆様の叱咤激励を頂きながら成長できればと考える次第です。どうかよろしくお願ひいたします。

副会長就任挨拶

副会長 岩本 道弘 君

本日の初例会に御出席賜りました多くの御来賓の皆様方、ようこそお越しくださいまして誠に有難うございます。

「行動を起こそう！そして楽しもう」のもとに上野山栄作会長年度がいよいよ始まりしました。私は、副会長という役目を頂きましたが、年度早々の7月1日、我がロータリークラブ提唱の有田川クリーン作戦は丁度1日でありまして、毎月1日は午前7時より神社奉仕がございまして欠席をさせて頂き申し訳なく思っております。今年度は創立60周年の記念すべき年でありまして色々な関連事業も計画を致しております。



会員各員夫々の立場で今期の運営、諸事業の推進を最大限の御協力と御支援をお願い申し上げまして初例会の御挨拶とさせて頂きます。

幹事就任挨拶・幹事報告

幹事 嶋田 崇 君

皆様こんにちは！本年度2回目の幹事を仰せつかりました嶋田です。前回は2003～2004年度の井脇さんが会長の時に務めました。あれから15年が経ち、最近では地区問題などがありました。ロータリー自体も変わりました。そんな中で大切にしたい事、それはロータリーの基本中の基本である例会です。行って楽しい例会、参加して楽しい例会づくりを幹事として務めて参りたいと考えています。特に例会開始前の時間も例会の一部と考え、会員相互の親睦を図れる貴重な場としたいと思っています。今年は上野山(栄)会長の縁の下の力持ちとなって頑張りますので、どうか宜しくお願ひ申し上げます。



<幹事報告>

1. 地区より

- ①2017～2018年度岡本ガバナー事務所閉鎖案内(6月末日)
 - ②2018～2019年度樫畑ガバナー事務所開所案内(7月2日～)
 - ③2018～2019年度地区HPの開設(7月2日～)
 - ④2018～2019年度地区資金の送金についての案内
2. 2017～2018「地区大会記録誌」の配布
 3. 紀文まつり実行委員会より協賛金のお願いのハガキが届いています。
 4. 雑誌「the Rotarian」が届いています。
 5. 田辺RCより週報が届いています。
 6. 和歌山特報に前年度最終例会の記事が掲載されています。
 7. 第1回定例理事会報告(7/5 午前11時30分～)
 - ア)クラブ運営方針の件
 - イ)組織図の件
 - ウ)委員会活動計画の件
 - エ)年間行事予定の件
 - オ)年間プログラムの件
 - カ)7.8月の例会プログラムの件
 - キ)収支予算案と期首会計並びに取引金融機関の件
 - ク)初例会プログラムの件
 - ケ)各種お祝い品と直前会長・幹事への記念品の件
 - コ)緊急連絡網の件
 - サ)昼食弁当依頼先の件
 - シ)「ダメ、ゼッタイ」運動への募金の件
 - ス)ロータリーデー大人たちへの政策提言「僕らが有田を楽しみまちにする」の件【全項目承認される】

認しました。

- ②本日、例会終了後前年度理事会を開催します。

*R広報委員会(菅原委員長)

本日ガバナー月信の抜粋を皆様にお配りしています。本年はガバナー月信が地区ホームページ上のみ掲載される事となっており、印刷物での配布はございません。そこで地区ホームページ上に掲載されたものを印刷し会員の皆様にお配りする予定にしておりました。しかしながら今月7月号を見ましたところ、表紙を含めて総ページ数が44ページにもなっていました。残念ながらロータリー広報委員会の予算では全頁印刷したものを皆様にお配りすることには無理があります。そこで本年は当初の予定を一部変更し抜粋を皆様に配布させていただき、全編載ったものは閲覧いただくということに変更させていただきます。当然ですが地区ホームページにはPDFファイルとして掲載されております。そちらをご覧くださいますようお願い申し上げます。

月信の中身ですが「RI会長挨拶及び経歴と7月のメッセージ」に始まり「ガバナー挨拶及び経歴」(今回配布させていただきましたものです)「岡本直前ガバナーへの感謝の言葉」、「ガバナー補佐の紹介」、「地区研修・協議会 部門別報告」、「予算書等」、「地区組織図」、「ガバナー公式訪問の日程」、「地区行事の予定表」等々となっています。後ろにおいておりますので閲覧のほど宜しくお願い申し上げます。

*社会・青少年奉仕委員会(井上副委員長)

- ①7/1有田川クリーン作戦の御礼
- ②「ダメ、ゼッタイ」運動協賛募集のお願い(次週例会まで)

委員会報告

*直前会長(成川(守)直前会長)

去る、6月24日から、カナダのトロントで開催された「第109回ロータリー国際大会」に、橋本君、菅原君、私夫婦が参加しました。世界中から25,652人のロータリアンが一堂に会し、親睦と国際性を楽しみました。会場で旧友とばったり再会したり、友愛の家で新しい人と出会ったり、本会議での講演で感動したりと、それぞれが特別なひと時を過ごしました。友愛の家では、週報に記載されているように、アフリカ・インドのロータリアンとバナーの交換をしました。詳しい報告は、後日機会をいただき3人で報告します。今年度は、ハンブルクで開催されます。是非、ご参加ください。

*直前幹事(橋本君)

- ①6/28臨時理事会を開催し、江川真史会員の退会を承

閉会・点鐘 (上野山(栄)会長)

7月1日(日) 有田川クリーン作戦

